

**小杉小二郎先生**には、お目に掛る機会がありませんでした。お仕事で、パリに毎年何回も行きましたが、全くすれ違いもしませんでした。作家先生を追いかけるのは、余り気が進みません。縁があれば、何処かで偶然にでも会えると思っています。美術館や工房でバツリとかです。確かに、作家先生、画商さん達からの紹介が多いですが、積極的に頼むことはありません。本当は、お目に掛りたいと望んでいても苦手なのです。以前から、小杉先生の静かで温かな作品は大好きでした。近年、八ヶ岳の山荘への途中に美味しいレストランを数軒見付けて、韭崎で途中下車して、ちょっとお洒落なランチします。その後、山梨美術館だけでなく、大村美術館にもちょくちょく寄ります。大村先生は、女子美の面倒見ていらしたので、三岸節子先生や堀文子先生達の女性作家の作品を多く展示しています。そして、小杉小二郎先生の作品も、よく飾られています。大村先生のお書きになった本にも、小杉先生が絵を提供しています。自分の入手した作品と比較しながら、「ウン、勝っているな。」とか、「この作品、めちゃいいなあ」とか呟きます。今回は、中山忠彦先生の2号大の作品が、素敵でした。



**のんびりダイアリー**も、だんだん開いてくれる人が多くなりました。次第に、検索されても、前に出るようになりました。一寸、喜んでいたら、商売で載せている同じ様な名前のお店が、サイトを分けて多く載せ始めました。検索しても、なかなか辿り着けなくなりました。良い勉強になりました。普遍的で分かり易い名称では、競合や妨害が多いことを知りました。残念ですが、喧嘩は好きないので、こちらのブログ名を変えます。**門仲ギャラリー店主 フラ歩き**に変更します。もとより、芸能人でもないの、見知らぬ人が開けません。パルクか門仲ギャラリーを知って見てくれるなんて、期待しています。昔は、寅さんみたいに、全国を歩き回って、一緒に飲んで、だべって仲良くなりました。お宅に泊まる事も、しょっちゅうでした。車の免許も返上した身では、もはや無理です。以前は、毎日、お手紙も書いていました。現代風に変化したのです。どうぞ、手紙のやりとりと同じに、気楽に投稿して下さい。まあ。門仲ギャラリーを開けて、そこから、入った方が簡単かも！？旅・本・鳥・樹木・何でも興味を持った事を書きます。でも時間がなく、更新がまま成りません。



**ご案内の制作**『パンフレットをそちら様用に作成し直しを致します。』と申しましたが、そのままで良いとの指示がございました。確かに、個々の作品パンフレットには、社名や価格が記入されていませんので、そのままご利用できますね。当方も手間掛らずで、助かります。別紙で、御社のご挨拶を付ければ良いのです。一枚当り@50円+送料360円です。そちら様の扱い作品をお選びになって、お客様にお送り下さい。1点でも、作品が売れてご購入頂いた場合には、パンフレット代は値引き致します。もし売れなかった場合にも、お客様へのコンタクトとして、有効です。但し、なるべく早めにご指示下さい。販売済の可能性があるので、チョビッと、強気。

## 加山又造

先生は、確かに天才でしょう。日本全国の主な美術館には、必ず作品が収蔵されています。しかしながら、先生自身の美術館がないのが残念で堪りません。箱根の成川美術館さんに寄るの、加山又造先生の、素晴らしい猫が飾ってあるからです。運悪く、貸し出されたりして、飾ってないと、がっかりします。それは、私だけでなく、『アッ、ない?!』との声が、他の人たちからも聞かれます。だって、メインの山本丘人では、今の人たちにはピンと来ませんよね。でも、シチュエーションが良いですよ。芦ノ湖を広々と見られて、朱色の鳥居越しに富士山を仰げます。近くにも、お気に入りのレストランもあるんですが、一寸近頃は込みすぎます。大分以前、母を連れて行きましたら、入り口の坂に苦労して、手を引っ張って昇りました。それを見ていらした館長さんが「大変申し訳ありませんね。」と、声を掛けてくれました。数年後に、エスカレーターが設置されました。